

投稿規定

- 一、投稿枚数は、「立教大学日本文学」のフォーマットに照らして14頁（29字×50行×14頁）以内とします。
- 二、原稿は縦書きを原則とします。横書きによる掲載を希望する場合は、投稿前に必ずご相談ください。
- 三、原稿は完全清書原稿とし、注・引用その他の形式は、既刊のものに準拠してください。場合によっては体裁の統一を図らせていただきます。
- 四、原稿は手書き原稿・プリンター印字原稿を問わず、二部提出してください。
- 五、プリンター印字原稿の場合は、原稿二部と併せて電子媒体（CD・ROM、USBメモリー等）でデータを提出してください（電子媒体の返却はいたしません）。メールによる提出（rikkyonhonbungakuhensyu@gmail.com宛）も可能です。データを送る際に編集担当者までお伝えください。
- 六、査読担当委員は、外部の有識者を含め、会長がこれを委嘱します。
- 七、執筆者校正は論文・書評について初校のみ。ただし加筆訂正は最小限度にお願いします。
- 八、論文執筆者には掲載誌三部・抜刷四〇部を呈します。
- 九、「立教大学日本文学」は雑誌として刊行すると同時に立教大学のリポジトリにも登録され、掲載原稿の全文をPDF化したうえでオンライン公開します。投稿された原稿については、その旨、ご承諾いただいたものとします。ただし、論文内に用いられた写真・図版などについては、その部分に限って、原則として電子化の対象から外すこととします。
- 十、原稿のメット日は、五月の連休明け最初の月曜日と十一月の秋季休み明け最初の月曜日です。

編集後記

△第一一九号をお届けいたします。今号は九本の論文に加えて絵巻翻刻、書評、国際交流報告、シンポジウム報告などが入り、多彩な誌面構成となりました。

△長年に亘って日本語学をご指導くださった沖森卓也教授が二〇一八年三月をもって定年退職されます。第一二〇号は沖森教授の退職記念号になります。

△次号の締め切りはGW明けの二〇一八年五月七日（月）です。ご投稿の際には「投稿規定」をよくご参照ください。よう、お願い申し上げます。

立教大学日本文学 第一一九号

二〇一八年一月二十五日 印刷

二〇一八年一月三十日 発行

編集発行人

立教大学日本文学会

水谷隆之

〒171-8501

東京都豊島区西池袋三―三四―一

サポートセンター

電話（〇三）三九八五―二五〇五

印刷

上毛印刷株式会社